

不燃化特区※内での建て替え補助を増額しました

HPで詳しく



▲防災まちづくりマスコットキャラクター「トックン」

※不燃化特区=地震発生時に大規模な市街地火災や都市機能の低下を防ぐため、木造住宅密集地域のうち、特に早期の改善を必要とする地区について、東京都が地区を指定して従来の木造住宅密集対策に加え特別な支援を導入し防災性の向上を目的とする地区

右図の不燃化特区(弥生町三丁目周辺地区及び大和町中央通り沿道地区)で一定の要件を満たす戸建住宅などの建て替えや除却を行う方へ、補助金を交付しています。

このうち戸建て住宅の建て替えの交付額を、4月から増額しています。

補助額や申請方法などについては、詳しくは、区☒をご覧ください。各地区的担当へ問い合わせを。

☆不燃化特区内の補助は平成32年度末完了分まで

弥生町三丁目周辺地区	大和町地区(大和町中央通り沿道地区)
弥生町まちづくり担当 / 8階 ☎(3228)8774 FAX(3228)8943	大和町まちづくり担当 / 8階 ☎(3228)8727 FAX(3228)8943

固定資産税等が減免されます

不燃化特区の地区内で、木造住宅等から耐火または準耐火の住宅に建て替えた場合や一定の要件を満たす防災上危険な老朽住宅を除却した場合は、都税事務所へ申請すると、最長5年間の固定資産税等が減免されます。

老朽住宅の除却申請には、除却前に区が防災上

危険な老朽住宅と認定し、当該住宅の除却後も延焼防止上有効な更地として適正に管理されていると区が確認した証明書が必要です。

証明書は、弥生町・大和町まちづくり担当が発行します。

税の減免については詳しくは、中野都税事務所 ☎(3386)1116へ問い合わせを。



なかの里・まちマルシェ

地域商業活性化担当/9階
☎(3228)5591
FAX(3228)5656

なかの里・まち連携自治体(※)の新鮮な野菜や果物など特産品を購入できます。ぜひ、お越しください。

※なかの里・まち連携事業=都市と地方が距離を越えて連携し、互いに補いながら、区民・市民が中心となり交流することで「新しい時代に合った豊かさ」を目指す事業

日時 9月9日(金)・12日(月)・13日(火)
いずれも午前9時~午後4時
☆売り切れ次第終了

会場 区役所正面玄関前 ☆当日直接会場へ



出店一覧

出店日	連携自治体名	販売品(変更になる場合あり)
9日(金)	茨城県常陸太田市	梨(豊水、秀玉)、ブドウ(常陸青龍)
	千葉県館山市	バラ紅茶、ジャム、新鮮野菜、米、焼きそば、じゃがバターなど
	山梨県甲州市	ブドウ(シャインマスカット)など
12日(月)	群馬県みなかみ町	焼きまんじゅう、新鮮野菜、リンゴなど
	福島県喜多方市	トマト、ジャガイモなどの新鮮野菜、喜多方ラーメン
	山梨県甲州市	ブドウ(シャインマスカット)など
13日(火)	福島県喜多方市	トマト、ジャガイモなどの新鮮野菜、喜多方ラーメン
	山梨県甲州市	ブドウ(シャインマスカット)など

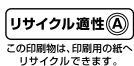
世帯と人口 8月1日現在。()内は前月比

住民基本台帳	世帯数	人口(人)				合計
		男	女	小計	合計	
日本人	187,411 ※(126減)	156,523 (34減)	153,706 (4減)	310,229 (38減)	325,289 (207増)	
外国人	10,827 (240増)	7,601 (144増)	7,459 (101増)	15,060 (245増)		

次号予告

〈特集〉緑のある生活を

※日本人と外国人の混合世帯 1,973 を含む



日本製紙「リサイクル上質70」を使用しています。この紙の古紙/パルプ配合率については、製紙会社の出庫証明書により、確認済みです。

☆区内各家庭の郵便受けなどに配布しています